

平成 29 年度 研究成果報告書  
Research Achievement Report FY2017

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジアⅢ講座・教授
氏名 Name	山根聡
専門分野 Academic Field	ウルドゥー文学、南アジアのイスラーム文化

主たる研究テーマ Principal Research Subject	南アジア・イスラームの諸相
<p>今年度は、南アジア・イスラーム研究を牽引された加賀谷寛大阪外国語大学名誉教授の業績について日本オリエント学会講演会で講演し、その内容をまとめて京都大学イスラーム研究センターの研究雑誌に投稿した。また、パキスタンの現状については、2017年10月に中東情勢調査会で「パキスタンの現状 2017—首相辞任と中パ関係にみる新たな展開」として発表し、これを世界情勢調査会の紀要『国際情勢』に「2017年のパキスタン情勢—首相辞任と中国の南アジア域内情勢への関与—」として論文にまとめ、発表した。また、2017年12月には、龍谷大学で開催された2017年RIDAS第2回研究会・KIAS中道派研究会で「現代パキスタン社会の動員にみる政治と宗教」の題目で研究発表を行った。このほか研究発表としては、科研費プロジェクト「ジャワ語文献にみるジャワのイスラーム化再考」研究会において、"Some Remarks on Muslim Society in Indonesia – From the Viepoint of South Asian Studies"を報告、2017年12月に九州大学で開催されたシンポジウム"Between Asias: Inter-regional Spaces"において"China's New Position in South Asia"を発表、また2017年12月に東京外国語大学で開催された環ワークショップ Literary Intervention and Political Culture in South Asia"でパキスタン人研究者の宝庫奥に対するコメントを行った。</p> <p>このほか、『インド文化事典』（2018年2月刊行）では「植民地時代における言語の政治家」「イスラームとナショナリズム」等5項目と1エッセイを執筆、NHK出版の『NHK データブック 世界の放送 2018』ではパキスタンの項目を担当執筆した。</p> <p>以上のように、研究は計画以上に成果を挙げる事ができた。</p>	